

地域おこし協力隊 通信 VOL.66

お問い合わせ先
 (観光振興) 企画政策課 企画政策グループ
 電話 5-1114 告知端末機 5-8814
 (集落支援) 地域おこし協力隊問寒別事務所「ほっと」
 電話・告知端末機：9-7367

観光振興担当 貞廣拓哉隊員



皆さんこんにちは。地域おこし協力隊の貞廣です。

4月から、町の観光資源であるトナカイの角と、北海道大学天塩研究林に自生するミズナラの端材を活用した特産品の開発を吉原隊員と始めました。この取り組みの目的は「町の資源を活用した特産品を増やすこと」、「ホロカルでの販売やふるさと納税の返礼品になる特産品を作ること」の2つです。

問寒別在住の元家具職人である遠藤雅樹さんに技術指導を仰ぎながら、3人でアイデアを出し製作を進めています。工具の扱いに慣れず苦戦していますが、作業の回数を重ねるごとにもの作りの楽しさを感じてきたので少しずつ技術を習得し、素材の良さを活かした特産品を作りたいと思います。

～特産品開発プロジェクト(トナカイ角編)～



まず、トナカイの角に付いた汚れを洗い落とし、乾燥させる。

遠藤さんに工具の扱い方を教わります。

丸ノコを使ってトナカイの角を切断!

集落支援担当 中井正幸隊員



「レッツ！ウォーキング!!」みなさん歩いていますか？

皆さんご存じの「いきいきブルピーポイント事業」の対象であるウォーキングラリーですが、私も犬の散歩ついでに参加しています。

幌延町健康増進計画実行委員会主催の事業で「たくさん歩いて健康になりつつ、いきいきブルピーポイントも貯めちゃおう」という取り組みです。厚生労働省の健康指針の一つ「健康日本21」では、1日の歩数の目標値は成人男性が約9,000歩、成人女性が約8,500歩とされており、区切りの良い「1日1万歩」を目標にする人が多いそうです。このウォーキングラリーでのポイント獲得上限は、「200万歩」で「50ポイント」。果たして私は実施期間である10月までに何歩歩くことができるでしょうか。

また、一步一步の積み重ねは素敵なプレゼントにもつながります。これまで、いきいきブルピーポイントで交換できる景品はゴミ袋とクリアファイルでしたが、今年度から「幌延町商工振興会商品券(500円券)」が新たに加わりました。健康になる上に商品券までもらえるなんて…。

まさに一石二鳥ですね。

さらに私たち地域おこし協力隊の主催するイベントやサロンへの参加がいきいきブルピーポイント対象事業となりました。協力隊と楽しみながらポイントを貯めてみませんか？(協力隊では新型コロナウイルスの感染防止対策をしつつ、軽スポーツのサロン活動や自然観察会などを予定しています)

いきいきブルピーポイントの詳細について興味のある方は、保健福祉課保健グループにお問い合わせください。



休日の散歩中の一コマ